

◎バングラデシュ

中鉄大橋局、バングラデシュで建設した橋が完成

中国国有の橋梁(きょうりょう)建設大手、中鉄大橋局集団(湖北省武漢市)は25日、建設を請け負ったバングラデシュ中部のパドマ大橋が開通したと発表した。パドマ大橋はバングラデシュ首都ダッカの南西約40キロの地点でパドマ川に建設した。道路と鉄道を兼ねた橋で、全長は6.15キロ。同国南側の地域とダッカを結ぶ橋となり、周辺の移動にかかる所要時間は大幅に短縮される。

I. 経済景観の変容-パドマ橋

パドマ橋はバングラデシュで現在進行中のメガプロジェクトの中で最も優先度の高いファスト・トラック・プロジェクトである。このプロジェクトは特にバングラデシュの南西部から数百万人の社会経済的発展を支援する最も重要なインフラとなる。以下にパドマ橋が社会経済全体のどのよう利益をもたらすかに焦点を当てたいいくつかのポイントを挙げる。

- ・南西部に住む国の人口 27%にプラスの経済効果
- ・ボリシャル・ディビジョンの 6 つの地区に 1,000 の工場が設置され、そこから 1,000 億タカから 2,000 億タカの投資が創出
- ・首都ダッカから 170 km離れたモングラは重要な経済の中心地(ハブ)となる。
- ・2026 年、バングラデシュは GDP 成長率で世界中で 20 位から 3 位へと達成すると予想
- ・0.8%資産縮小率が増加
- ・建設部門ではその成長が 29%増加
- ・ボリシャルに 3 つの大型バングラデシュ小型家内工業公社(BSCIC)ユニットを設置
- ・21 の南西ディストリクトが変容
- ・製造及び輸送の成長が 8%増加
- ・ディストリクト経済生産は 5.5%急増
- ・農業部門ではその成長は 9.5%増加
- ・バングラデシュ GDP 成長へ 2%貢献が増加
- ・パドマ橋は今後 5 年間で少なくとも 5 億ドル相当の数千台の商用車の需要を創出することが期待

II. パドマブリッジのバングラデシュ経済に与える大きな影響

1. バングラデシュの主要地域(ダッカ)とバングラデシュの南西地域間の通過所要時間について

Md.トファッゼル・ホセイン・バングラデシュ架橋局監督エンジニア(橋)によると、フェリーでパドマ川を渡れば、平均 2~3 時間かかっていたが、夢のプロジェクトであるパドマ橋によりその川を渡る時間は 10 分未満に切り詰めることができる。パドマ多目的橋の開通により、南部 21 ディストリクトの苦しみと煩わしさに苛まれた長い物語は終わりを告げた。橋が開通する前は、ダッカと南部地区の間に直接の陸路がなかったため、南部で行き来する人々は計り知れない苦勞に直面しなければならなかった。フェリーで川を渡ることは、一年中人々を苦しめた。イードや祭日のような休日の日々の間、車は何時間も、何日も空の下でフェリーを待たなくてはならないこともあり、

ひどい交通渋滞がであった。パドマ橋を通過して各幹線道路にアクセスできないということは、急患患者が出ても彼らに大きな打撃を与え、フェリーが川を渡るのを待っている間に患者が死亡したというケースが多く報告された。バスでパドマ橋を利用すれば、ボリシャルからダッカまで4時間以内で到着することができる。

2. 労働者はダッカに来て働きやすくなり、以前よりもダッカに来ることになる。

専門家によると、いくつかのディストリクト、特にフォリドプール、マダリプール、シャリアトプール、バゲルハット、ゴパルガンジ、ボリシャルそしてクルナから多くの労働者がフェリーを使用しながらダッカに働きに来ているが、これからは車でパドマ橋を簡単に渡ることができ、ダッカへ出稼ぎに行くのは以前よりも多くなり、以前のよりもダッカに来て仕事をする人の数が増えるであろう。

3. 南部からの収穫の輸送が容易になり、価格も以前より安くなる。

またパドマ橋は、バゲルハットのモングラ港とサトキラのボムラ陸港との間の物資の輸送を促進するので、輸出貿易を促進し、国内市場での必需品の供給を容易することが有利になるであろう。クルナ地方から毎日約160トンの海老がダッカに出荷され、モングラ港からは年間約50億タカ相当のジューツが輸出されている。この橋は我が国の南西部の産業だけでなく農業の輸送連結に重要な貢献を果たすことになるであろう。このディストリクトの全体的な経済は農業、水産業、観光及びモングラ港に基盤を置いている。夢の橋の開通後、今ではこのディストリクトの農家はパドマ橋を利用して生産した野菜を全国に送ることができるようになった。

4. 多くの会社が南部で設立

専門家によると、ボリシャル・ディストリクトの6つの地区に1000以上の工場が設置され、1,000億からタカから2,000億タカの投資が創出される。パドマ橋はバングラデシュとインドの間、及びBINNイニシアティブをサポートするサブ・リージョンでの連結性の向上に貢献する。国の南西部と首都を結ぶパドマ橋は、クルナ地域の農業部門に革命的な変化をもたらし、輸送コストを削減し時間を節約することができるであろう関係者は期待している。パドマ多目的橋は、チョットグラム(チッタゴン)港以外でモングラ港とパイラ港の活動が増加することに留意して、国の南部の工業化を加速するであろう。従って、チョットグラム港を世界クラスの港として確立するためにはベイ・ターミナルの建設を含む他のインフラ開発活動を促進する必要がある。道路交通システムはパドマ橋を中心にした南及び南西地域で開発されてきた。この地域には新しい工場や産業が設立される。

5. モングラ港とダッカまたは他の地域とのトランジット時間により、以前よりも多くの人々がこの港を利用。

ビジネスの専門家によると、パドマ橋は特に南アジアで多くの国内取引そして国際貿易の機会を生み出し、国のGDP成長を促進することだろう。海老の輸出とモングラ港の活動も促進される。このディストリクトの人々は、パドマ橋が国民経済で重要な役割を果たすことに加え、バゲルハットの経済に貢献し、国のGDPを更に貢献している。バゲルハット・ディストリクト行政、モングラ港湾局、観光局、農業局、水産局および各企業は、パドマ橋の開通後バゲルハットが国民経済の分岐点になると考えている。彼らはモングラ港の収入源が多方面に広がり、観光部門も繁栄するだろうと述べている。

以上